

# 令和5年度豊中市PTA連合協議会・第8回役員会

連Pスローガン「未来に繋ごう、子どもの笑顔と地域の絆」

2月13日（火）19時～教育センター

次第

（進行：社会教育課）

## 1. 会長あいさつ

三間会長

※府P保険「総合保障制度」について

東京海上日動火災保険(株)

## 2. 各ブロックより報告

北東部ブロック

酒井ブロック長

北中部ブロック

福田ブロック長

北西部ブロック

中村ブロック長

東部ブロック

小笹ブロック長

西部ブロック

陰山ブロック長

南部ブロック

内田副ブロック長

副会長会

谷口委員長

## 3. 教育委員会より報告、質疑応答

長坂事務局長

中尾政策監

## 4. 議題案件

・PTA大会の総括

・連P総会（事業報告・決算報告・会則改正その他）

月 日（ ）〇〇時～ @教育センター

※新役員説明会（新旧役員引継ぎ会）

月 日（ ）19時～@教育センター

・ZOOMアカウント契約

## 5. その他

・事務局から連絡

・役員から質疑応答

## 6. 閉会あいさつ

会長代行

## 豊中市 PTA 連合協議会・第8回役員会 議事概要

開催日時：2月13日（火）19時～20時50分

開催場所：教育センター研修室、オンラインとのハイブリッド形式

出席者：〈豊中市PTA連合協議会〉（以下、「連P」という）

三間会長（庄内さくら学園）、小笹会長代行（緑地）、  
中村会長代行（大池）、岩田書記（14中）、内田会計（千成）、  
酒井広報委員長（新田南）、北之坊広報副委員長（原田）、  
谷口副会長会委員長（北条）、陰山生活安全委員長（豊島西）、  
白石生活安全副委員長（寺内）、福田副会長（東豊中）、  
中村顧問（9中）

「ズーム参加」

藤井副会長（西丘）

〈豊中市教育委員会〉

長坂事務局長、中尾教育政策監、藤原理事、北村次長兼社会教育課長、  
島津副主幹、佐々本主査

### ○次第

#### 1. 会長あいさつ

三間会長から、PTA大会参加の皆様への御礼と第九中学校吹奏楽部の演奏が素晴らしくオープニングがとても華やいだ旨、挨拶があった。

#### ※府P保険「総合保障制度」について

東京海上日動火災保険(株)から、大阪府PTA協議会の個人で加入する保険「総合保障制度」について以下の通り、説明があった。

- ①大阪府PTA協議会の会員数の規模の大きさならではの、お得な保険である。
- ②賠償責任・ケガによる入通院等の補償をはじめ、様々な補償を用意している。
- ③いじめ不登校相談窓口もフリーダイヤルで開設している。
- ④スマホ・PCからも申込可能である。
- ⑤みどりの授業、防災の授業等の出前授業も行っている。
- ⑥3月末から4月の間に、各校に保護者数のパンフレットをお送りする。学校長から質問等があれば各保護者に配布ご協力について、お伝え願いたい。

#### 2. 各ブロックより報告

##### ○福田副会長（北中部ブロック）からの報告

- ・学校での口座引落としによる単P会費徴収の継続で共有している。
- ・正副ブロック長を決める輪番表について議論した。

##### ○中村会長代行（北西部ブロック）からの報告

- ・次年度への引継ぎを情報交換した。

##### ○小笹会長代行（東部ブロック）からの報告

- ・16中PTAから、今後、会費を徴収しないで活動するので、学校での口座引落としも行わない旨の報告があった。

#### ○陰山生活安全委員長（西部ブロック）からの報告

- ・PTA大会の事例発表では、西部ブロックから有意義な単P活動について発表が行われた。

#### ○谷口副会長会委員長からの報告

- ・2月下旬～3月にかけて、書面で副会長会引継ぎ会を行う。

### 3. 教育委員会より報告、質疑応答

中尾教育政策監から、学校教育にご理解ご協力いただいていること、PTA活動にご尽力いただいていることへの御礼があり、「こども政策の充実・強化に向けて」について以下の通り説明があった。

○豊中市では、今後5年間で約100億円規模の投資を実施し、「子育てしやすさNO. 1をめざす」ことを掲げ、こども政策の充実・強化を図る。

○少子化の問題は、全国的にも言われているが、その中でも豊中市は20～30歳代の転出入が極めて大きく、転勤族が多いことが理由に挙げられる。その世代に特化して「豊中市を選んでもらえる。住み続けてもらえる」施策を考えている。

○その施策として、教育に関する部分について下記の内容になる。

①「小1の壁を解消」を挙げ、こども園と放課後子どもクラブの入会手続き・時間延長・食事の面で保護者や子どもにとって、一層充実する内容の実施を予定している。

②「教育の質・機会をハイレベルに」を挙げ、AIドリルの活用、学びの多様化学校（不登校特例校）の設置、放課後の学習支援、宿泊や副教材費の無償化の実施を予定している。

### 4. 議題案件

#### ●PTA大会の総括

事務局から、約90名の参加があった旨、発言があった。

#### ●連P総会（事業報告・決算報告・会則改正その他）

事務局から、事業報告・決算報告について提案があり、承認された。

三間会長から、ここ数年、連P委員会（副会長会・広報・生活安全）の大きな活動は無く、今後の活動の必要性も無いので、会則の連P委員会の部分を改正することで、実質、連P委員会を廃止したい旨、提案があり、役員で検討の結果、次回の連P総会で会則改正を提案することとなった。

3月16日（土）18時～@教育センターで開催することとなった。

#### ※新役員説明会（新旧役員引継ぎ会）

4月16日（火）19時～@教育センターで開催することとなった。

### 5. その他

### ●役員から質疑応答

三間会長から、PTA活動の縮小化が言われている昨今、名称を含めPTAではなく保護者会等の団体や行事ごとにボランティア制で活動する団体も連P加入を認めるような方向性を検討したい、旨の発言があった。

併せて、会則に「PTAをはじめ、学校長が認める保護者の団体・組織をもって構成する」旨の内容を追記する会則改正の提案があり、連P会費の納入も含め議論が交わされ様々な意見が出たが、今回の総会には議案化せず継続審議案件となった。

三間会長から、「学校PTA周年事業お祝い金」の規程について提案があり承認されたが、実施については年度ごとに役員会で協議するものとなった。

### 6. 閉会あいさつ

中村会長代行から、PTA大会は終わったが、今後も活発な議論を継続し、年度末のPTA行事も頑張っていきたい旨、挨拶があった。